

岐阜市学童野球大会規則

平成 29 年 2 月

岐阜市軟式野球連盟

1. 各大会は、公認野球規則及び競技者必携に基づき行われる。但し、各大会における特別規則は、これに優先する。
2. 試合は、7 回戦、90 分を超えて新しいイングに入らないものとし、時間制限を超えても 4 回終了まで行う。
(新 4 年生大会は、5 回戦、70 分を時間制限とし、これを超えても 3 回終了まで行う。)
決勝戦、代表決定戦は、2 時間 30 分を時間制限とし、代表決定戦以降の順位決定戦については、7 回戦 90 分を適用する。(各試合共、4 回を終了していない時点での天候等の影響によるノーゲームは、再試合となる。)
3. コールドゲームは、4 回終了時 10 点差、5 回終了以降 7 点差で適用となる。決勝戦、代表決定戦も同様。
(新 4 年生大会は、上記 4 回を 3 回に、5 回を 4 回と定める。)
4. 延長戦は行わず時間制限を含む試合成立時に、得失点差がない場合は、抽選によるものとする。
決勝戦、代表決定戦、代表決定戦以降の順位決定戦においては、特別延長戦を 2 回まで適用する。特別延長戦(継続打順、無死満塁)を実施しても勝敗を決しない場合は、抽選によるものとする。
5. 打順表提出は、第 1 試合は定刻 30 分前とし監督及び主将参加の下、球審立会いにて攻守決定、放送設備等を完備した球場に於いては、ご父兄等の協力をお願いします。第 2 試合以降も原則、同様である。
6. 投球制限について、理解して試合に臨むこととし、3 年生以下については 5 回/1 日までとする。同一日に違う学年に出場する機会がある投手についても投球制限 7 回/1 日が適用される。
7. 監督が投手の元に行ける回数は、3 回/1 試合とし、特別延長戦 2 イングにつき 1 回が付与される。
8. タイムの回数は、攻守共に 3 回/1 試合、特別延長戦 2 イングにつき 1 回付与される。
9. シートロックを認められた試合では、ロック補助員は、ヘルメットを着用することとし背番号 28、29 でも良い。
10. ベンチ前の一斉の素振りは厳禁とし、指導者のサングラス適用も禁止する。
11. グラブ捕手も正規の用具装具を着用し、準備投球受ける際は、必ずマスクを着用すること。攻守交代時、守備に向かう捕手は、ネクストバッタースサークル付近で用具装具を着用し、控え選手の補助を受け迅速にこれを行うこと。
12. ベンチに入れる選手外の人員は、監督、コーチ 2 名、チーム責任者、スコアラー、マネージャー、健康管理者の計 7 名。全員チームと同様の帽子を被ること。ユニフォーム着用者 3 名と他の 4 名は、明らかに違う服装であること。
13. 監督に限り、グラウンド内で指導できる。
14. ベンチ内で携帯電話やパソコンを使用することは厳禁であり、スマホを含む写真撮影、ビデオ録画も厳禁である。バックネット裏スグのビデオ機器の設置は、光の反射等の影響から禁止。拡声のためのメガホンに限り 1 個使用可能。
15. グラウンド整備は、勝敗に関わらず両チームで行い、当日の最終試合を終えたチームは、ベンチの清掃も実施すること。
16. 審判員への給水については、当日の審判員に確認願います。
17. 5 年生の投手板の距離について、16M、塁間 23M とし、6 年生と同一規格とする。
18. あらゆる損害賠償に、岐阜市軟式野球連盟は責任を負いませんので、各チーム共、保険等の加入をお願いします。
19. 野球規則、競技者必携に加え、上記内容を周知することとしますが、問い合わせについては、学童協議会もしくは下記まで連絡していただくようお願い致します。

岐阜市軟式野球連盟 事務所 058-253-5963 (高橋副理事長)

試合当日の第 3 試合以降は、監督に限り、下記に問い合わせ可能です。(第 1 第 2 は、現地確認)

林 理事長宅 058-245-8052 携帯)090-8488-1855

山本審判部長 携帯)090-3857-1765